

(仮称) 鳩山新ごみ焼却施設建設工事

工事の進捗状況について

Vol. 49 2022年11月号



○ 2022年10月末時点の施工状況

工場棟: プラント機器・配管・電気計装・保温工事のまとめ作業を実施しています。

管理棟エリア: 各所仕上げ作業を概ね完了しました。

外構エリア: 7月12日の豪雨で崩壊した搬入路法面の復旧工事が完了しました。
仮設事務所が解体され、同エリアで「エコの広場」の工事が開始されました。

その他: 10月26日に『火入れ式』が挙行されました。



施設南西側より(2022年10月15日現在)

○ 施工状況の写真



● 中央制御室モニター設置状況



● 外構工事施工状況



● 駐車場芝張施工状況



● 搬入路法面の復旧工事状況

○ 施工状況の写真



● 建築確認検査状況 1（令和 4 年 1 0 月 5 日）



● 建築確認検査状況 2（令和 4 年 1 0 月 5 日）



● 『エコの広場』 工事施工状況



● 鳩山町議会議員視察（令和 4 年 1 0 月 1 4 日）

○ 全景写真（2022年10月20日現在）



○ 火入れ式について

令和4年10月26日(水)管理棟内大会議室において、神鋼・三井住友・伊田特定建設工事共同企業体の主催により、「(仮称)鳩山新ごみ焼却施設建設工事火入れ式」が執り行われました。火入れ式には、工事関係者をはじめ、組合正副管理者、組合議会正副議長など総勢約40名が参列し、新たな焼却炉に火を入れる儀式を執り行うことで、施設のスムーズな立上げと今後の安全を祈念しました。

齊藤管理者は、試運転が実施できる状況まで無事に工事が進んだことに対し、全ての工事関係者や構成市町の皆様のご尽力によるものと感謝の意を表しました。また、当施設においては未来を繋ぐ新たな循環型社会の構築に向けて、先進的な役割を担う施設を目指すとともに、地域に開かれた環境啓発施設としての機能、防災拠点としての機能を併せ持つことで、多くの皆様に安心と親しみを届けられる魅力的な施設になることを確信していると挨拶を述べました。

今後は、令和5年4月の本稼働を目指し、これまでと同様に安全・安心を優先して、試運転作業を進めてまいります。

○ 火入れ式の模様



火入れ式式場



【施主挨拶】 齊藤管理者



正副管理者および施工者代表による火入れの儀

○ 火入れ式の模様



祝 火入れ式 集合写真